

【 バックナンバー 】

- 2021年2・3月号「2021年国際女性デー」／国際民婦連（WIDF）創立75周年 コロナ禍のなかで各国のたたかい／労働契約法20条裁判最高裁判決（今野久子）／持続可能な食と農をめざして（藤原麻子）／被爆体験集（山野井恵子）／〔わが愛〕「女性と安全保障—チャウドリー大使の先見の明」（鷲見八重子）
- 4月号「東日本大震災・福島原発事故から10年」（阿部秋子・高野和子・青龍美和子・斎藤富春）／〔わが愛〕「宮本百合子没後70周年と『わきまえない女たち』（北田幸恵）
- 5月号「性差別を許さない！ 森発言からジェンダー平等を考える」（中島万紀子・久保田みき子・伍淑子・深山麻美子・宮本里英子）／〔わが愛〕「憲法のこころ」（斎藤とも子）
- 6月号「コロナ禍1年—支援の取り組み」（岡田はるか・坂本理美・寺園通江）／「菅政権が進める『デジタル化』は暮らしに何をもちたらずか」（久保貴裕）／「JAL 不当解雇11年目」／『知られざる拓北農兵隊の記録』／〔わが愛〕「大学のオンライン授業事情と JAL 不当解雇事件」（野中郁江）
- 7・8月号「日米軍事同盟はどこへ向かおうとしているのか」（千坂純）／「遺骨の混じった土砂を辺野古の埋め立てに使うな！」（川崎善美）・空襲被害者に救済を（河合節子）・『炎と飢えと』50集発行（橋本洋子）・「上海から引き揚げ」（鈴木泉子）／〔わが愛〕「コロナ禍の貧困パンデミックと公助の頼りなさ」（小林美穂子）
- 9月号「第204国会を振り返る」—「自民党改憲発議を阻止し、いのちと人間の尊厳を守る新しい政治を」（大江京子）・「高齢者窓口負担2割、病床削減推進法は医療崩壊をもたらす」（松山洋）・「小人数学級が前進！」（糀谷陽子）・「見送られた LGBT 理解増進法案」（湯山薫）／「妻・横井久美子との、ある夏の日の思い出」（友寄英隆）／〔わが愛〕「放送から研究の世界へ」（谷岡理香）
- 10月号「『7・25女性の権利デー』を一緒に」（山下泰子・長谷川紫乃・西村かつみ・本間啓子）／「市民のためのなんでも相談会」@秋葉原（亀井真紀）／市民の動きを監視する「土地利用規制法」（千坂純）消費税のインボイス制度とは？（湖東京至）／〔わが愛〕「同じコインの裏表 女性蔑視と『女性活躍』（岩島史）
- 11月号「新型コロナウイルス 感染爆発で何が？」（岸本啓介・江浦亜希子・澤田幸子）／東京五輪 真夏の夜の悪夢（青木正美）／介護保険制度の劣化いっそう極まる（是枝一成）／横浜市長選—山中竹春市長を誕生させた市民の力（菅野隆雄）／**新連載**「人権・社会正義・平和のために—弁護士として半世紀」（倉内節子）／〔わが愛〕「あの頃～国会議事堂が見える都立高校で」（小川たまか）
- 12月号「コロナ禍の学校と子どもたち」（田中哲・森百合子・山本乃里子・黒須勝枝・白谷元弘）／女性技能実習生・非正規滞在者の妊娠・出産問題（樋川雅一）／教科書攻撃の新たな段階とそのねらい（鈴木敏夫）／米農家を直撃、米価暴落とコロナ禍（湯川喜朗）／〔わが愛〕「100年前、ジェンダー平等を求めた伊藤千代子」（ワタナベ・コウ）
- 2022年1月号「ジェンダー平等社会の実現を」（青龍美和子・杉井静子・坂本洋子・塚原久美）／「日本地質学会で女性初の名誉会員に」（田崎和江）／「同姓か別姓かだけでない、『姓』を巡る各国事情」（栗田路子）／〔わが愛〕「自分自身の無意識の偏見と闘いながら」（秋月弘子）
- 2・3月号「2022年国際女性デー 世界の女性には連帯する」（清末愛砂・由比ガ浜直子・浅岡美恵）・2021年世界のジェンダー平等 UN ウイメン発表／連載①「国際民婦連の動向と婦団連の活動—ソ連・東欧の崩壊から現在まで」／〔わが愛〕「私の研究生活—国際女性デーの歴史を追って」（伊藤セツ）
- 4月号「復帰50年」（前泊博盛・高里鈴代・大久保康裕・上野郁子）／「映画『われ弱ければ 矢嶋楯子伝』上映に寄せて（飯田瑞穂）／連載②「国際民婦連の動向と婦団連の活動—私のソ連・東欧の崩壊から現在まで」／〔わが愛〕「パリテに向けて～女性ネットワークの強化を」（三浦まり）
- 5月号「憲法が生きる日本に」（小沢隆一・今野久子・原富悟）／連載③「国際民婦連の動向と婦団連の活動—ソ連・東欧の崩壊から現在まで「新しい世紀へ WIDF 執行委員として活動」／〔わが愛〕「世代をつなぐ」（上野千鶴子）